

新川中原住区のまち並み資源図

新川中原住区は、市の中心部を斜めに横切る仙川が流れています。仙川流域は、丸池の里を中心に公園の整備が進んでおり、農地や樹林と一体となった景観づくりを進めている住区です。

三鷹中央防災公園・元気創造プラザ(百)
災害に強いまちづくりと多様な機能が融合した元気創造の拠点となる施設です。

農業公園(百)
市民が農業と緑について身近に学び、触れ、親しみ、相互に交流できる場所です。

東八道路(百)
東西都市軸である東八道路は、広い歩道と街路樹が整備され、周辺では、三鷹中央防災公園・元気創造プラザや農業公園、研究機関など、公園や大規模な土地利用が見られます。

杏林大学付属病院(百)
市民から親しまれている総合病院です。

丸池の里と勝淵神社(百)
丸池の里は、仙川流域の勝淵神社や丸池など、市民生活と密接に関わりながら地区の歴史を培ってきました。市街化の進行に伴い、昭和 40 年代に埋め立てられましたが、平成 12 年、延べ 1,000 人もの住民が参加した「丸池復活プランづくりワークショップ」を基に、丸池の復活を含む丸池公園の第 1 期部分が開園しました。現在、地域の人々が管理に関わり、自然にふれあえる景観となっています。今後も農とのふれあいの場づくり、隣接する仙川平和公園等とのネットワークづくり、生産緑地制度の活用や営農の支援などの取り組みが進められています。また、勝淵神社は、戦国武将柴田勝家の兜埋納伝承地として、長い間地域の人々に昔から雨乞いの水神社「明神様」と呼ばれて親しまれてきた神社であるとともに、鎮守の森として、今後に継承すべき緑地に残っています。

中原地区の住宅地
崖線を軸に豊かな地形の見られる中原地区の住宅地は、比較的密集していますが、坂や緑と調和した落ち着いた景観を形成しています。

仙川平和公園(百)
仙川を挟んで南北の2つに分かれており、花壇、ベンチ、休憩所などが整備されています。

大地に触れる
ちびっこ農園(百)
子どもたち専用の畑があり、実際の大地に触れ、においを感じ、植物の成長を見守る事が出来ます。

仙川(百)
仙川を中心に、三鷹中央防災公園・元気創造プラザから農業公園、新川第2公園、仙川平和公園、新川丸池公園及び丸池の里までの範囲は、連続的に緑と水の景観がつながっています。河畔には、桜の並木が整備されている箇所もあり、春には、河床の菜の花との対比が、美しい景観を形成しています。

新川・島屋敷通り団地
昭和 34(1959) 年に建設された新川・島屋敷通り団地は、戦後、急激な宅地化の進んだ新川中原住区の象徴と言えます。近年、老朽化から建替えられ、地域ケア拠点にもなっています。

新川天神山青少年広場(百)
仙川に沿った丘の地形にある武蔵野の面影を感じる雑木林の公園です。周辺には、農地や保存樹木が見られ、一体として、緑豊かな景観を形成しています。

中央自動車道
中央自動車道の三鷹料金所の周辺は、周辺との緩衝帯として緑地が設けられています。

春清寺柴田勝重の墓
春清寺の奥の墓所には、仙川一帯を納めていた柴田勝重の墓と柴田家の由緒を記した石碑があります。

新川・中原の農地(百)
新川地区の農地は、平坦な地形に広がり、屋敷林なども残っています。中原地区の農地は、崖線の下に広がっています。

崖線と斜面緑地(百)
大沢住区だけでなく、中原地区にも崖線があります。斜面地においては、宅地化が進んでいますが、一部に斜面緑地が残っており、貴重な景観資源となっています。

中仙川遊歩道(百)
野川の支流で、国分寺崖線下を流れる中仙川は、大部分が暗渠化され、住宅地の中を蛇行しながら通る遊歩道となっています。

自然

仙川を軸に、三鷹中央防災公園・元気創造プラザから丸池の里までの範囲は、連続的に緑と水の景観がつながっており、周囲のまち並みの調和が求められます。また、野川の支流である中仙川付近にも崖線が形成されており、住宅地の中に斜面緑地が残されています。

- 河川

保存樹林・樹林

緑と水の回遊ルート
- 斜面地

緑被 樹林地

緑被 草地

農

南側の崖線を除く平坦な地形に農地が広がっており、住宅地との調和が求められます。丸池の里の一角を利用した「まるいけたんぼ」では、小学生が田植えや稲刈りを体験する風景を見ることができます。

農地

歴史・文化

勝淵神社、中嶋神社及び春清寺など、地域の人々に親しまれてきた社寺があります。また、都立三鷹中等教育学校、杏林大学及び消防大学など、文教施設も多く位置し、これらと調和した景観づくりが求められています。

- 文化財

市指定文化財

文化・教育施設
- 寺社

にぎわい

東八道路や吉祥寺通り沿いには、街路樹が整備され、緑を感じる景観が形成されています。吉祥寺通りの西側には、杏林大学付属病院や研究機関などが集まっており、大規模な土地利用が見られます。

- 商店街

東京外かく環状道路

その他の道路
- 都市軸

中央都市軸

東西都市軸

サブ都市軸

コミュニティ

新川地区では、農地の広がる比較的平坦な地形に住宅地が形成され、大規模集合住宅団地である新川・島屋敷通り団地は、地域ケア拠点ともなっています。仙川や農地と調和した緑豊かな景観形成が求められます。中原地区は、斜面地が多く、地形にそった不整形な街区に住宅地が広がり、緑と坂に調和した景観形成が求められます。

- 集合住宅団地

小・中学校・高等学校
- 公園・緑地・広場

地区計画

その他

- 風景百選(百)

コミュニティ住区の境界

※重点地区の範囲については、p88「図. 景観計画区域の区分」を参照ください。

